

シール技術全般の基礎講座

～不具合事例に学ぶ液漏れ・異物混入防止のシール設計～

1名分料金で
2人目無料

セミナーURLはこちら→ <https://www.rdsc.co.jp/seminar/250169>

- ◆日時:2025年01月27日(月) 10:00～16:30
- ◆【WEB限定セミナー】在宅、会社にながらセミナーを受けられます
- ◆受講料:1名につき55,000円(税込、資料付)

会員(案内)登録していただいた場合、通常1名様申込で55,000円(税込)から
 ・1名で申込の場合、**49,500円(税込)**へ割引になります。
 ・2名同時申込で両名とも会員登録をしていただいた場合、**計55,000円(2人目無料)**です

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師:ワールドテック(株)講師 齋藤 隆重 氏

【講演の趣旨】

自動車部品を初めとして多くの機械部品には、様々なシール部品が用いられ、シール部品には各種流体の密封性や長寿命化、および運動用シールにおいて省エネや品質向上のため低摩擦・低摩耗性が要求されている。シール部品自体は安価なモノが多いが、シール部品の品質問題が発生すると、流体漏れという製品として致命的なトラブルを引き起こすことになる。従って、シール部品を用いた製品として高品質化を図るためには、

- (1)シール原理の理解。
- (2)シール部材、例えばゴム材料の品質劣化理論と使用環境に適した材質選定の考え方の理解。
- (3)寿命予測法の理解。
- (4)運動用シールの場合は、トライボロジー(摩擦・摩耗・潤滑)知識の理解。
- (5)隙間腐食や電食の原理を理解し、腐食による流体漏れメカニズムの理解。

など、様々な基礎知識が必要となる。

今回の研修の狙いは、代表的なシール部品の基礎知識だけではなく、シール品質に関わる要素技術まで学ぶことで、シール製品に関わる技術者に必要な総合力を習得していただくことにある。

【プログラム】

1. シールの概要

- ・シールとは
- ・運動用&固定用シール
- ・使用例
- ・シールの分類 等

2. ゴム弾性に影響を与えるゴム材料の基礎

- ・ゴムの分類と種類
- ・ゴム材料の基礎
(高分子材料とゴムの関係、架橋操作、ゴム弾性とは)
- ・加硫ゴムのトラブル
- ・ゴム材料の劣化原因
- ・特殊なゴムと製品
- ・熱可塑性エラストマーについて

3. シールに関連した要素技術

- 3-1 トライボロジー(摩擦・摩耗・潤滑)の基礎

- ・トライボロジーの原理
- ・シール性とトライボロジーの関わり
- ・摩擦とシールの関係
- ・摺動部での異音の発生メカニズムと対策
- 3-2 接着剤によるシール技術
- 3-3 シール構造に起因する腐食と防食
 - ・腐食と防食の形態とメカニズム
 - ・隙間腐食(ex.オリングの場合)
 - ・電食

4. 各種シール機構の密封原理と用途&取り扱い

- ・オイルシール(構造と機能、特徴と用途、種類、シール原理、摩擦トルク、設計・取扱い)
- ・メカニカルシール ・ガスケット(ex.オリング)
- ・リップパッキング ・液状シール
- ・ゴム材料の寿命予想 ・特殊シール(ラビリンス、磁性流体)

5. 故障と対策

『シール技術【WEBセミナー】』セミナー申込書

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール 郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたします。受講用URLは後日お送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>